

It keeps digging up
the future of our planet



株式会社 技研基礎

ごあいさつ

近年、企業は事業の効率化・コスト縮減など経営環境を柔軟に対応する努力が求められています。また、地球環境問題といったグローバルな視野にたった企業の社会貢献に対する姿勢も問われるなど社会情勢は大きく変化しています。

地質調査業は、公共事業および民間事業における各種構造物の建設から維持管理、地盤災害対策、環境保全、資源の開発などといった社会資本整備に関連して、基本となる地盤の地質土質性状・分布状況・工学的性質・化学的性質などを明らかに、必要な情報の提供および提言をおこなう事業です。地質調査は土木・建設工事における計画・設計・施工・維持管理という各工程段階に大きな影響を持つ基本的で重要な業務と言えます。

弊社は、あらかじめ計画段階から維持管理までの経緯を想定し、培った知識や経験をベースに必要な調査と正確な地盤解析・分析をシステム化された手順で遂行し、的確な解析および社会のニーズに応えた提言など付加価値をつけた情報を迅速に提供したいと考えております。

平成16年にISO9001の認証を取得して以来、業務の健全化を図るべく努力を重ねているところです。

会社理念

顧客のニーズにこたえる視点を持ち、システム化された業務遂行により、迅速な情報提供を行っていくことです。

経営方針

- ・技術を研鑽努力し、顧客の最高の技術を提供し収益の向上を図る。
- ・顧客との人間関係を大切にし、誠心誠意を尽くし、信頼を得る。
- ・品質マネジメントシステムの継続的改善を図る。

営業品目

地質・土質調査

- ・ボーリング調査（鉛直ボーリング・水平ボーリング・水上ボーリング）
- ・原位置試験
ボーリング孔利用（標準貫入試験・孔内水平載荷試験・現場透水試験・揚水試験・孔内流向流速試験・間隙水圧測定・湧水圧測定）
その他の原位置試験
（平板載荷試験・スウェーデン式サウンディング試験・オランダ式二重管コーン試験・ポータブルコーン試験・円錐貫入試験・現場CBR試験）
- ・室内試験（土質試験・岩石試験・材料試験）
- ・物理探査・検層（電気探査・弾性波探査・地中レーダー・ジオトモグラフィ・常時微動・PS検層・密度検層・磁気探査・地下レーダー・FWD探査）
- ・計測（計測器設置を含む）
（地下水位観測・沈下観測・ヒズミ観測・傾斜測定）

地盤解析

- ・地盤破壊（円弧すべり、直線すべり、複合すべり）
- ・地盤変形（側方流動）
- ・地盤沈下
- ・地すべり解析
- ・液状化判定、地震応答解析
- ・FEM（有限要素法）解析

土壌・地下水汚染調査

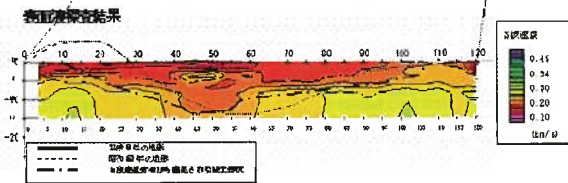
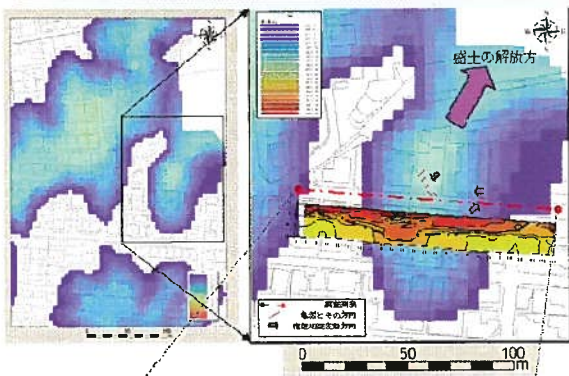
会社概要

名称 株式会社 技研基礎
会社設立 昭和55年4月7日
資本金 10,000,000円
主要取引銀行 千葉銀行 蘇我支店
京葉銀行 蘇我支店
千葉興業銀行 蘇我支店

登録 地質業者登録 質20第1453号
建設コンサルタント 建20第9243号
土壌汚染指定調査機関 環2006-3-24
ISO 9001認証取得 QJ01001

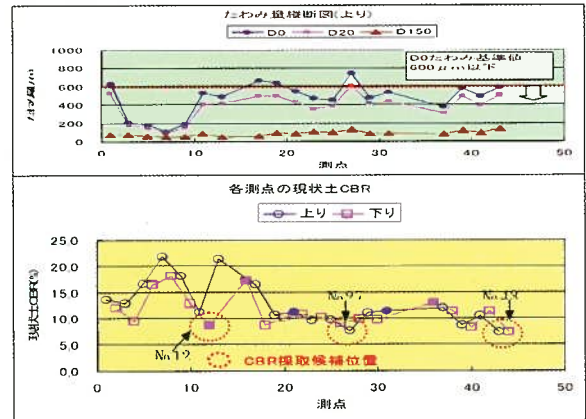
所属団体 千葉県地質調査業協会
社団法人 日本技術士会 千葉県技術士会 賛助会員
千葉県建築家協会 賛助会員
社団法人 千葉県建築士事務所協会 賛助会員

表面波探査



表面波探査は、地盤にハンマーなどの人工的な地震波を発生させて地盤のレイリー波を測定する探査です。

FWD探査

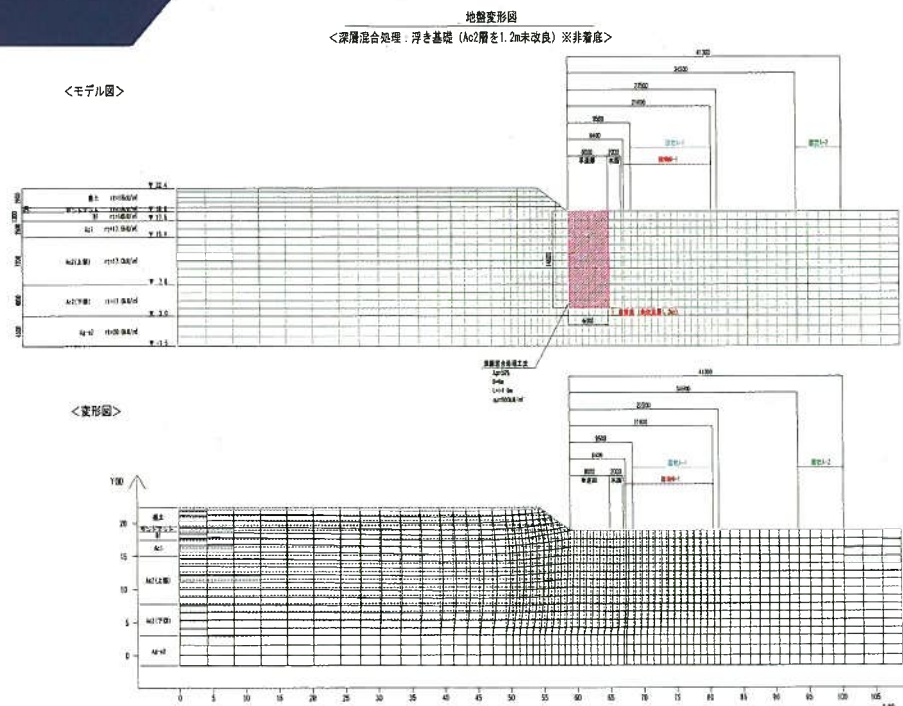


FWD探査は、道路上に錘を落とし、予め設置した受信器により地盤のたわみ量を測定することにより、道路の舗装部や路床の良否が判定され、道路舗装構成が明確な場合は、路床のCBR値の推定ができます。

測定は測定器を設備した自動車を用いるので、1日あたり100点以上の探査が可能です。

FEM解析図 (2次元)

右図は、盛土をした場合の地盤の変形を解析した図です。地盤がどのように変形するかを解析して変形を抑えるための対策工法の資料として利用されます。





株式会社 技研基礎

〒260-0843 千葉市中央区末広5丁目8番6号
TEL 043-266-6812 FAX 043-266-7577

E-mail geo@giken-kiso.co.jp

ホームページ <http://www.giken-kiso.co.jp>

